

四管区水路通報第 3 9 号

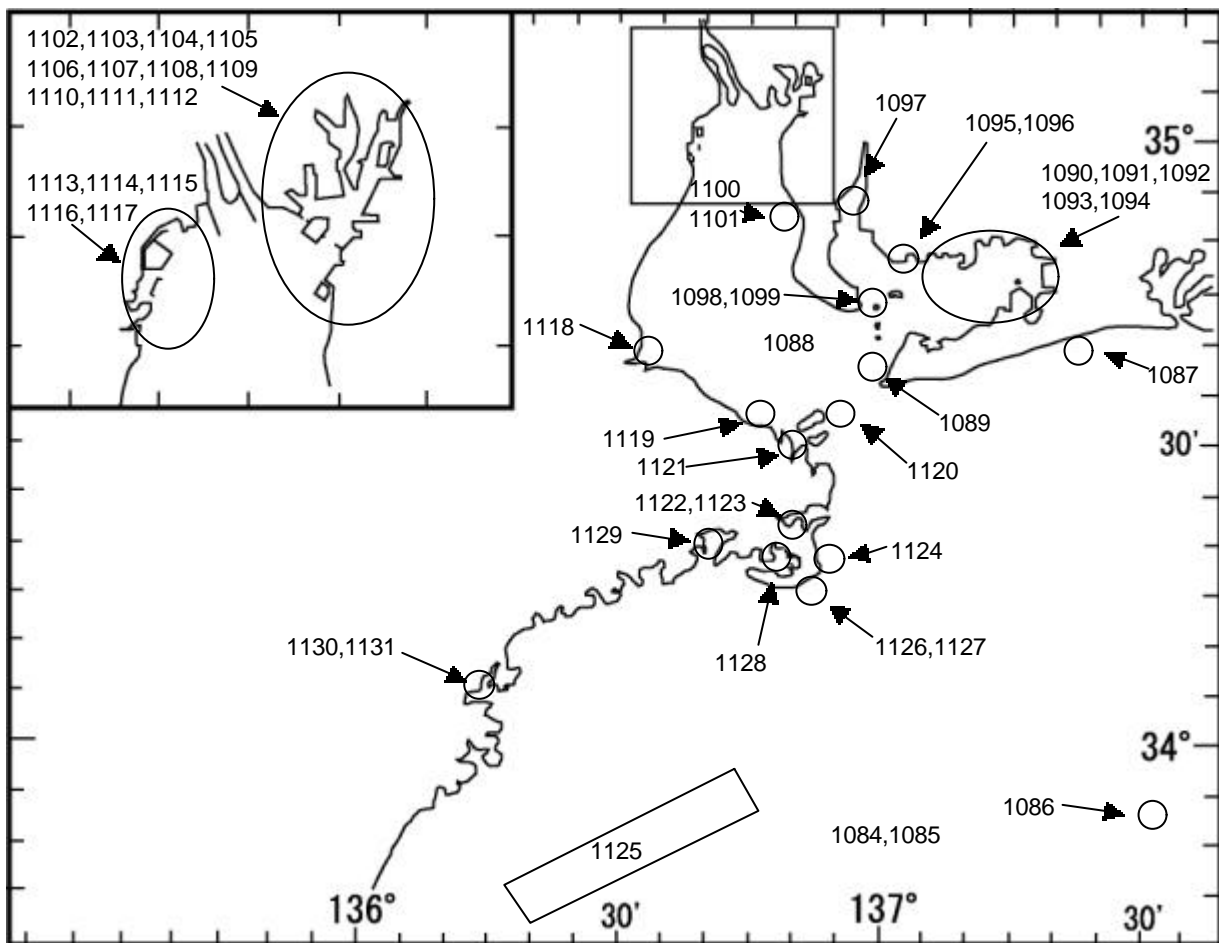
平成 1 4 年 1 0 月 9 日

第四管区海上保安本部

第 1 0 8 4 項	本州南岸	遠州灘及熊野灘	救難訓練
第 1 0 8 5 項	本州南岸	遠州灘沖	地下構造調査
第 1 0 8 6 項	本州南岸	遠州灘	海底地殻変動観測
第 1 0 8 7 項	本州南岸	遠州灘	簡易灯標保守作業
第 1 0 8 8 項	伊勢湾及三河湾		環境調査
第 1 0 8 9 項	本州南岸	伊良湖岬、伊良湖港	水路測量
第 1 0 9 0 項	本州南岸	三河港南部	灯台現状変更
第 1 0 9 1 項	本州南岸	三河港北部	覆砂作業
第 1 0 9 2 項	本州南岸	三河港北部	ヨットレース
第 1 0 9 3 項	本州南岸	三河港北部	ヨットレース
第 1 0 9 4 項	本州南岸	三河港北部	潜水訓練
第 1 0 9 5 項	本州南岸	三河湾、宮崎漁港	灯台蓄電池交換作業
第 1 0 9 6 項	本州南岸	三河湾、吉田港	灯台廃止
第 1 0 9 7 項	本州南岸	衣浦港	岸壁調査作業
第 1 0 9 8 項	本州南岸	師崎港	灯標現状変更
第 1 0 9 9 項	本州南岸	師崎水道	灯標現状変更
第 1 1 0 0 項	伊勢湾	小鈴谷漁港	灯台設置
第 1 1 0 1 項	本州南岸	常滑港	潜水調査作業
第 1 1 0 2 項	名古屋港		水質調査
第 1 1 0 3 項	名古屋港	東航路及付近	水路測量
第 1 1 0 4 項	名古屋港	第 1 区、第 4 区	潜水作業
第 1 1 0 5 項	名古屋港	第 1 区	ヨット帆走訓練
第 1 1 0 6 項	名古屋港	第 1 区	海上行事
第 1 1 0 7 項	名古屋港	第 3 区	棧橋補修作業
第 1 1 0 8 項	名古屋港	第 4 区	棧橋改修工事
第 1 1 0 9 項	名古屋港	第 4 区	オイルフェンス展張
第 1 1 1 0 項	名古屋港	第 4 区	土砂積替作業
第 1 1 1 1 項	名古屋港	第 4 区	環境調査
第 1 1 1 2 項	名古屋港	第 5 区	浮沈式オイルフェンス補修工事
第 1 1 1 3 項	本州南岸	四日市港、第 2 区、第 3 区	防災訓練
第 1 1 1 4 項	本州南岸	四日市港、第 3 区	掘下げ作業
第 1 1 1 5 項	本州南岸	四日市港、第 3 区	標識灯点検作業
第 1 1 1 6 項	本州南岸	四日市港、第 3 区	水路測量
第 1 1 1 7 項	本州南岸	四日市港、第 3 区	起重機船作業
第 1 1 1 8 項	伊勢湾	松阪港	灯台現状変更
第 1 1 1 9 項	伊勢湾	二見浦	観測機器点検・交換作業
第 1 1 2 0 項	伊勢湾	答志島	灯台現状変更
第 1 1 2 1 項	本州南岸	鳥羽港	物揚場改良工事

第 1 1 2 2 項	本州南岸	的矢港	海底線敷設作業
第 1 1 2 3 項	本州南岸	的矢港	ボーリング調査
第 1 1 2 4 項	本州南岸	大王埼、波切港	定置網設置
第 1 1 2 5 項	本州南岸	熊野灘	地下構造調査
第 1 1 2 6 項	本州南岸	布施田水道付近	定置網設置
第 1 1 2 7 項	本州南岸	布施田水道、片田漁港	灯台現状変更
第 1 1 2 8 項	本州南岸	英虞湾	海底線敷設作業
第 1 1 2 9 項	本州南岸	熊野灘、五ヶ所港	護岸補強工事
第 1 1 3 0 項	本州南岸	尾鷲港	灯台改修工事
第 1 1 3 1 項	本州南岸	尾鷲港	灯台改修工事

=====



14年1084項 本州南岸 - 遠州灘及熊野灘 救難訓練
自衛隊航空機により、照明弾及びマリンマーカー等を投下して洋上救難訓練が実施される。

期 間 平成14年11月1日～30日までの土曜日、日曜日及び祝祭日を除く毎日0800～2100

区 域 下記6地点を結ぶ線により囲まれる区域
 [世界測地系 WGS-84]
(1) 34-38N 137-30E
(2) 34-38N 138-00E
(3) 34-25N 138-30E
(4) 32-40N 138-30E
(5) 32-40N 136-10E
(6) 33-47N 136-10E

海 図 W 6 1 B

出 所 航空自衛隊浜松救難隊

14年1085項 本州南岸 - 遠州灘沖 地下構造調査
(四管区水路通報 14年 28号 740項 削除)
下記のとおり期間を変更した上で、調査船「Geco Emerald」による地下構造調査が実施されている。

期 間 平成14年10月24日まで

区 域 下記4地点により囲まれる区域
(1) 34-06.0N 137-38.3E
(2) 34-19.5N 137-38.8E
(3) 34-18.8N 138-08.1E
(4) 34-05.3N 138-07.6E

備 考 (1)調査船は船尾から約2500メートルのケーブルをえい航する。
(2)警戒船を配備する。

海 図 W 6 1 B

出 所 海洋科学技術センター

14年1086項 本州南岸 - 遠州灘 海底地殻変動観測
下記地点付近で測量船「海洋」による海底地殻変動観測が実施される。

期 間 平成14年11月4日～7日まで

位 置 下記地点付近
 [世界測地系 WGS-84]
 33-52.6N 137-35.7E

海 図 W 6 1 B

出 所 海上保安庁海洋情報部

14年1087項 本州南岸 - 遠州灘 簡易灯標保守作業

下記地点で簡易灯標の保守作業が実施される。

期 間 平成14年11月1日～10日までの日出～日没

区 域 下記3地点

[世界測地系 WGS-84]

(1) 34-39-22N 137-24-06E

(2) 34-39-24N 137-24-17E

(3) 34-39-26N 137-24-28E

海 図 W70

出 所 蒲郡海上保安署

14年1088項 伊勢湾及三河湾 環境調査

下記地点で調査船「しらなみ」及び「海幸丸」による採水及び採泥調査が実施される。

期 間 平成14年10月22日（予備日10月23日～31日）の0800～1500

位 置 下記20地点

[世界測地系 WGS-84]

(1) 34-59-24.0N 136-48-07.0E

(2) 34-56-12.0N 136-48-07.0E

(3) 34-54-11.7N 136-45-31.4E

(4) 34-49-47.8N 136-45-31.4E

(5) 34-49-47.8N 136-49-49.4E

(6) 34-46-35.8N 136-48-07.4E

(7) 34-43-23.8N 136-48-07.4E

(8) 34-40-11.8N 136-50-37.4E

(9) 34-36-59.9N 136-59-49.3E

(10) 34-34-47.9N 136-59-49.3E

(11) 34-51-47.8N 136-57-25.4E

(12) 34-44-11.8N 136-59-04.9E

(13) 34-46-35.8N 136-58-49.3E

(14) 34-43-23.8N 136-59-49.3E

(15) 34-44-59.8N 137-13-31.3E

(16) 34-45-11.8N 137-17-19.2E

(17) 34-47-53.8N 137-16-49.2E

(18) 34-46-35.8N 137-07-07.3E

(19) 34-43-23.8N 137-07-07.3E

(20) 34-40-53.9N 137-09-19.3E

海 図 W1025 - W1056 - W1057A - W1057B

- W95 - W1052 - W1053 - W1051

出 所 名古屋海上保安部

14年1089項 本州南岸 - 伊良湖岬、伊良湖港 水路測量

下記区域で水路測量が実施される。

期 間 平成14年10月15日～25日まで（予備日10月26日～30日）の日出～日没

区 域 下記5地点を結ぶ線及び陸岸により囲まれる区域

[世界測地系 WGS-84]

(1) 34-35-13.7N 137-01-18.3E

(2) 34-35-19.7N 137-01-21.4E

(3) 34-35-24.7N 137-01-25.1E

(4) 34-35-21.0N 137-01-32.5E

(5) 34-35-11.9N 137-01-24.8E

海 図 W1024

出 所 蒲郡海上保安署

14年1090項 本州南岸 - 三河港南部 灯台現状変更

下記の灯台は次のとおり現状変更される。

期 間 平成14年11月中旬（予定）

名 称 三河港姫島東防波堤灯台

位 置 [世界測地系 WGS-84]

34-42-56N 137-15-12E

灯 質 (変更前) 群閃赤光 毎12秒に3閃光 (300mm)

(変更後) 群閃赤光 毎12秒に3閃光 (LED)

光 度 (変更前) 実効光度120カンデラ (D-1)

(変更後) 実効光度59カンデラ

光達距離 (変更前) 5.5海里

(変更後) 4.5海里

高 さ (変更前) 地上から構造物の頂部まで9.6メートル (9.63)

平均水面上から灯火まで13メートル (13.45)

(地上から灯火まで9.2メートル)

(変更後) 地上から構造物の頂部まで9.7メートル (9.71)

平均水面上から灯火まで14メートル (13.75)

(地上から灯火まで9.5メートル)

海 図 W1057B - W1052 - W70

出 所 第四管区海上保安本部灯台部

14年1091項 本州南岸 - 三河港北部 覆砂作業

下記地点付近で覆砂作業が実施される。

期 間 平成14年10月9日（予備日10月10日～18日）の1000～1100

区 域 下記地点付近

[世界測地系 WGS-84]

(1) 34-47.7N 137-17.6E

海 図 W1057A

出 所 三河港長

14年1092項 本州南岸 - 三河港北部 ヨットレース
下記区域でヨットレースが実施される。
期 間 平成14年10月20日の日出～日没
区 域 下記地点を中心とする半径1000mの円内
[世界測地系 WGS-84]
(1) 34-46-23N 137-15-48E
備 考 警戒船を配備する。
海 図 W1057A - W1052
出 所 三河港長

14年1093項 本州南岸 - 三河港北部 ヨットレース
(四管区水路通報 14年 35号 958項 削除)
下記のとおり期間を変更した上で、ヨットレースが実施される。
期 間 平成14年10月13日、19日～20日
区 域 下記地点を中心とする半径1000mの円内
[世界測地系 WGS-84]
(1) 34-47-33N 137-15-20E
備 考 警戒船を配備する。
海 図 W1057A - W1052
出 所 三河港長

14年1094項 本州南岸 - 三河港北部 潜水訓練
下記地点付近で潜水救難訓練が実施される。
期 間 平成14年11月 1日の0845～1200
11月14日の0845～1200
区 域 下記地点付近
[世界測地系 WGS-84]
34-45-56N 137-10-34E
備 考 警戒船を配備する。
海 図 W1057A - W1052
出 所 三河港長

14年1095項 本州南岸 - 三河湾、宮崎漁港 灯台蓄電池交換作業
吉良宮崎港沖防波堤灯台で蓄電池の交換作業が実施される。
期 間 平成14年11月上旬
位 置 [世界測地系 WGS-84]
34-46-32N 137-05-28E
海 図 W1052 - W1053 - W1051 - W70
出 所 蒲郡海上保安署

14年1096項 本州南岸 - 三河湾、吉田港 灯台廃止

下記の灯台は廃止される。

期 間 平成14年10月29日（予定）
名 称 矢崎川口灯台
位 置 [世界測地系 WGS-84]
34-47-12N 137-04-37E
海 図 W1052 - W1053 - W1051 - W70
出 所 第四管区海上保安本部灯台部

14年1097項 本州南岸 - 衣浦港 岸壁調査作業

中央ふ頭西5号岸壁前面海域において、岸壁調査作業が実施される。

期 間 平成14年10月15日～11月9日まで（予備日11月10日～16日）
区 域 下記位置付近
[世界測地系 WGS-84]
34-52-21N 136-57-34E
備 考 潜水作業を伴う。
海 図 W1056
出 所 衣浦港長

14年1098項 本州南岸 - 師崎港 灯標現状変更

下記の灯標は次のとおり現状変更される。

期 間 平成14年11月上旬（予定）
名 称 沖ノ島灯標
位 置 [世界測地系 WGS-84]
34-42-00N 136-58-39E
灯 質 （変更前）モールス符号緑光 毎8秒にA（・-）（300mm）
（変更後）モールス符号緑光 毎8秒にA（・-）（LED）
光 度 （変更前）実効光度120カンデラ（D-1）
（変更後）実効光度19カンデラ
光達距離 （変更前）5.5海里
（変更後）3.0海里
高 さ （変更前）地上から構造物の頂部まで8.1メートル（8.07）
平均水面上から灯火まで9.5メートル（9.46）
（地上から灯火まで7.61メートル）
（変更後）地上から構造物の頂部まで7.6メートル（7.62）
平均水面上から灯火まで9.2メートル（9.25）
（地上から灯火まで7.40メートル）
海 図 W1054 - W1053 - W1051
出 所 第四管区海上保安本部灯台部

14年1099項 本州南岸 - 師崎水道 灯標現状変更

下記の灯標は次のとおり現状変更される。

期 間 平成14年11月中旬(予定)
名 称 下瀬礁灯標
位 置 [世界測地系 WGS-84]
34-41-57N 136-59-29E
灯 質 (変更前) モールス符号赤光 毎8秒にA(・-)(300mm)
(変更後) モールス符号赤光 毎8秒にA(・-)(LED)
光 度 (変更前) 実効光度29カンデラ(D-2)
(変更後) 実効光度59カンデラ
光達距離 (変更前) 3.5海里
(変更後) 4.5海里
高 さ (変更前) 地上から構造物の頂部まで9.0メートル(9.01)
平均水面上から灯火まで10メートル(10.40)
(地上から灯火まで8.55メートル)
(変更後) 地上から構造物の頂部まで8.8メートル(8.81)
平均水面上から灯火まで10メートル(10.45)
(地上から灯火まで8.60メートル)
海 図 W1054 - W1053 - W1051 - W70
出 所 第四管区海上保安本部灯台部

14年1100項 伊勢湾 - 小鈴谷漁港 灯台設置

下記の灯台が設置される。

期 間 平成14年11月1日(予定)
名 称 小鈴谷港大谷北防波堤灯台
位 置 [世界測地系 WGS-84]
34-50-27N 136-51-50E
塗色及び構造 白色 塔形(プラスチック造)
灯 質 単閃緑光 毎4秒に1閃光(LED)
光 度 実効光度19カンデラ
光 達 距 離 3.0海里
高 さ 地上から構造物の頂部まで4.9メートル(4.88)
平均水面上から灯火まで8.6メートル(8.62)
(地上から灯火まで4.66メートル)
海 図 W1025 - W95 - W1051 - W70
出 所 第四管区海上保安本部灯台部

14年1101項 本州南岸 - 常滑港 潜水調査作業

下記のとおり、潜水土による潜水調査作業が実施される。

期間 平成14年10月15日～17日までの日出～日没

区域 下記位置付近
[世界測地系 WGS-84]
34-52-41N 136-50-19E

海図 W1025

出所 名古屋海上保安部

14年1102項 名古屋港 水質調査

下記地点で水質調査が実施されている。

期間 平成14年11月1,5,8,11,13,15,19,22,26,29日の日出～日没(1点あたり5分程度)

区域 下記4地点
[世界測地系 WGS-84]
(1) 35-03.9N 136-53.0E
(2) 35-03.7N 136-50.5E
(3) 35-03.7N 136-50.1E
(4) 35-01.0N 136-50.7E

海図 W1055A

出所 名古屋港長

14年1103項 名古屋港 - 東航路及付近 水路測量

下記区域で水路測量が実施される。

期間 平成14年10月15日～24日まで(予備日10月25日～31日)の0800～日没

区域 下記4地点により囲まれる区域
[世界測地系 WGS-84]
(1) 34-59-38.9N 136-49-32.0E
(2) 34-57-27.6N 136-47-46.5E
(3) 34-57-36.4N 136-47-30.4E
(4) 34-59-48.8N 136-49-16.9E

標識 作業船は白赤白のえん尾旗を掲げる。

海図 W1055B

出所 名古屋港長

14年1104項 名古屋港 - 第1区、第4区 潜水作業

金城ふ頭(西4区)で潜水土による岸壁等調査が実施されている。

期間 平成14年10月16日まで(予備日10月17日～19日)の0900～1700

区域 下記3地点を結ぶ岸線上付近
[世界測地系 WGS-84]
(1) 35-03-19N 136-51-18E

(2) 35-02-02N 136-50-45E

(3) 35-03-06N 136-50-17E

海 図 W 1 0 5 5 A

出 所 名古屋港長

1 4 年 1 1 0 5 項 名古屋港 - 第 1 区 ヨット帆走訓練

ガーデンふ頭前面区域でヨット帆走訓練が実施される。

期 間 平成14年11月1日～4日、10日、17日、23日、24日の0930～1700

区 域 下記4地点により囲まれる区域

[世界測地系 WGS-84]

(1) 35-05-14N 136-52-59E

(2) 35-04-51N 136-52-43E

(3) 35-04-59N 136-52-27E

(4) 35-05-15N 136-52-44E

標 識 訓練区域に黄色ブイを設置する。

備 考 警戒船を配備する。

海 図 W 1 0 5 5 A

出 所 名古屋港長

1 4 年 1 1 0 6 項 名古屋港 - 第 1 区 海上行事

ガーデンふ頭前面海域で消防艇 2 艇による展示放水が実施される。

期 間 平成14年11月3日の1250～1320

区 域 下記2地点を結ぶ線上付近

[世界測地系 WGS-84]

(1) 35-05-13N 136-53-05E

(2) 35-05-18N 136-52-49E

海 図 W 1 0 5 5 A

出 所 名古屋港長

1 4 年 1 1 0 7 項 名古屋港 - 第 3 区 棧橋補修作業

北浜ふ頭(南3区)のJS棧橋で改修工事が実施される。

期 間 平成14年10月21日～平成15年1月25日まで(予備日平成15年1月26日～31日)の日出～日没

区 域 下記地点付近

[世界測地系 WGS-84]

35-00-11N 136-51-04E

海 図 W 1 0 5 5 A

出 所 名古屋港長

14年1108項 名古屋港 - 第4区 棧橋改修工事

弥富ふ頭（西3区）のN3岸壁前面で棧橋改修工事が実施される。

期 間 平成14年10月20日～平成15年3月10日まで（予備日平成15年3月11日～25日）の日出～日没

区 域 下記4地点を結ぶ線及び陸岸により囲まれる区域

[世界測地系 WGS-84]

(1) 35-02-00.9N 136-48-00.5E

(2) 35-02-00.9N 136-48-08.4E

(3) 35-01-54.4N 136-48-08.4E

(4) 35-01-54.4N 136-48-00.5E

標 識 アンカー投入位置に黄灯付浮標を設置する。

備 考 (1)潜水作業を伴う。

(2)警戒船を配備する。

海 図 W1055A

出 所 名古屋港長

14年1109項 名古屋港 - 第4区 オイルフェンス展張

下記区域でオイルフェンスが展張される。

期 間 平成14年11月1日～平成15年4月30日

区 域 下記位置を中心とする半径150mの円内

[世界測地系 WGS-84]

35-01.6N 136-48.4E

標 識 オイルフェンス付近に2個の灯付浮標を設置する。

海 図 W1055A

出 所 名古屋港長

14年1110項 名古屋港 - 第4区 土砂積替作業

弥富ふ頭（西3区）の南側で土砂積替作業が実施される。

期 間 平成14年11月1日～平成15年1月31日まで（予備日平成15年2月1日～10日）の日出～日没

区 域 下記4地点により囲まれる区域

[世界測地系 WGS-84]

(1) 35-01-52.9N 136-47-20.0E

(2) 35-01-50.8N 136-47-23.0E

(3) 35-01-49.5N 136-47-21.7E

(4) 35-01-51.6N 136-47-18.7E

海 図 W1055A

出 所 名古屋港長

14年1111項 名古屋港 - 第4区 環境調査

下記地点で環境調査が実施される。

期 間 (底質調査、底生生物調査、底生藻類調査)

平成14年11月3日～7日(内1日)までの日出～日没

(魚介類調査)

平成14年11月10日～14日(内1日)までの日出～日没

区 域 (底質調査、底生生物調査)下記5地点

(1) 35-04-45N 136-50-36E

(2) 35-04-40N 136-50-38E

(3) 35-04-10N 136-50-42E

(4) 35-04-55N 136-50-44E

(5) 35-04-26N 136-50-51E

(底生藻類調査)下記2地点

(6) 35-04-40N 136-50-38E

(7) 35-04-10N 136-50-42E

(魚介類調査)下記3地点

(8) 35-03-36N 136-50-29E

(9) 35-04-27N 136-50-46E

(10) 35-04-57N 136-50-42E

海 図 W1055A

出 所 名古屋港長

14年1112項 名古屋港 - 第5区 浮沈式オイルフェンス補修工事

南浜ふ頭(南4区)K5棧橋で浮沈式オイルフェンスの補修工事が実施される。

期 間 平成14年10月15日～11月8日まで(内2日間)の0700～日没

位 置 下記地点付近

[世界測地系 WGS-84]

34-58.9N 136-49.8E

備 考 (1)警戒船を配備する。

(2)潜水作業を伴う。

海 図 W1055B

出 所 名古屋港長

14年1113項 本州南岸 - 四日市港、第2区、第3区 防災訓練

下記区域で大規模石油災害対応訓練が実施される。

期 間 平成14年10月22日～24日までの0830～1630

区 域 1 平成14年10月22日、23日実施区域

下記地点付近

[世界測地系 WGS-84]

(1) 34-58.5N 136-42.1E

2 平成14年10月24日実施区域

下記地点付近

(2) 34-55.8N 136-38.8E

備考 警戒船を配備する。

海図 W94

出所 四日市港長

14年1114項 本州南岸 - 四日市港、第3区 掘下げ作業

下記区域で掘下げ作業が実施される。

期間 平成14年10月15日～25日までの日出～日没

区域 下記3地点付近

[世界測地系 WGS-84]

(1) 34-59-38N 136-40-02E

(2) 34-59-33N 136-40-18E

(3) 34-59-25N 136-40-14E

備考 (1)潜水作業を伴う。

(2)警戒船を配備する。

海図 W94

出所 四日市港長

14年1115項 本州南岸 - 四日市港、第3区 標識灯点検作業

下記地点付近で川越火力発電所危険標識灯の点検作業が実施される。

期間 平成14年10月22日～11月5日まで(内1日)の日出～日没

位置 下記地点付近

[世界測地系 WGS-84]

35-00.3N 136-41.8E

海図 W94

出所 四日市港長

14年1116項 本州南岸 - 四日市港、第3区 水路測量

下記区域で水路測量が実施される。

期間 平成14年10月21日～31日まで(内4日間)の日出～日没

区域 下記7地点を結ぶ線及び陸岸により囲まれる区域

[世界測地系 WGS-84]

(1) 34-59-34.1N 136-39-47.1E

(2) 34-59-38.8N 136-39-49.8E

(3) 34-59-45.9N 136-39-59.0E

(4) 34-59-45.1N 136-40-01.1E

(5) 34-59-42.7N 136-39-59.8E

(6) 34-59-30.2N 136-40-32.7E

(7) 34-59-19.0N 136-40-26.4E

標 識 作業船は白赤白のえん尾旗を掲げる。

海 図 W 9 4

出 所 第四管区海上保安本部海洋情報部

1 4 年 1 1 1 7 項 本州南岸 - 四日市港、第 3 区 起重機船作業

川越火力発電所1号荷揚棧橋前面海域で起重機船作業が実施される。

期 間 平成14年10月17日（予備日10月18日～19日）の0800～1700

区 域 下記地点付近

[世界測地系 WGS-84]

35-00-16N 136-41-29E

備 考 警戒船を配備する。

海 図 W 9 4

出 所 四日市港長

1 4 年 1 1 1 8 項 伊勢湾 - 松阪港 灯台現状変更

下記の灯台は次のとおり現状変更される。

期 間 平成14年11月上旬（予定）

名 称 松阪港東防波堤灯台

位 置 [世界測地系 WGS-84]

34-37-00N 136-33-41E

光 度 （変更前）1700カンデラ（C - 1）

（変更後）2000カンデラ（H - 1）

光達距離 （変更前）10.0海里

（変更後）10.5海里

海 図 W 8 8 - W 1 0 5 1 - W 7 0

出 所 第四管区海上保安本部灯台部

1 4 年 1 1 1 9 項 伊勢湾 - 二見浦 観測機器点検・交換作業

下記地点で水温計の点検・交換作業が実施される。

期 間 平成14年11月 1日（予備日11月 2日～10日）の0600～1800

平成14年11月11日（予備日11月12日～20日）の0600～1800

平成14年11月21日（予備日11月22日～30日）の0600～1800

区 域 下記6地点

[世界測地系 WGS-84]

(1) 34-31-20N 136-45-40E

(2) 34-31-00N 136-46-00E

(3) 34-30-50N 136-46-10E

(4) 34-30-40N 136-47-30E

(5) 34-30-30N 136-48-10E

(6) 34-30-10N 136-48-40E

標 識 上記地点に旗及び黄灯を設置。

備 考 (1)水温計は上記各位置に平成15年1月31日まで設置されている。

(2)潜水作業を伴う。

海 図 W 1 0 5 1

出 所 鳥羽海上保安部

1 4 年 1 1 2 0 項 伊勢湾 - 答志島 灯台現状変更

下記の灯台は次のとおり現状変更される。

期 間 平成14年11月上旬(予定)

名 称 答志港南防波堤灯台

位 置 [世界測地系 WGS-84]

34-31-54N 136-54-16E

光 度 (変更前)700カンデラ(C-2)

(変更後)920カンデラ(H-2)

光達距離 (変更前)8.5海里

(変更後)9.0海里

海 図 W 7 3 - W 1 0 5 3 - W 1 0 5 1 - W 7 0

出 所 第四管区海上保安本部灯台部

1 4 年 1 1 2 1 項 本州南岸 - 鳥羽港 物揚場改良工事

坂手漁港で物揚場改良工事が実施されている。

期 間 平成15年1月31日までの日出～日没

区 域 下記地点付近

[世界測地系 WGS-84]

34-29.1N 136-51.7E

備 考 (1)潜水作業を伴う。

(2)警戒船を配備する。

海 図 W 7 3

出 所 鳥羽海上保安部

1 4 年 1 1 2 2 項 本州南岸 - 的矢港 海底線敷設作業

渡鹿野島北西方で、海底線敷設作業が実施される。

期 間 平成14年10月21日～11月2日まで(予備日11月3日～5日)の日出～日没

区 域 下記7地点を結ぶ線上付近

[世界測地系 WGS-84]

(1) 34-22-05N 136-51-55E

(2) 34-22-03N 136-51-57E

- (3) 34-22-03N 136-51-58E
- (4) 34-22-03N 136-52-01E
- (5) 34-21-59N 136-52-01E
- (6) 34-21-58N 136-52-02E
- (7) 34-21-56N 136-52-02E

備考 (1)潜水作業を伴う。
(2)警戒船を配備する。

海図 W 7 3

出所 鳥羽海上保安部

14年1123項 本州南岸 - 的矢港 ボーリング調査

下記地点付近でボーリング調査が実施されている。

期間 平成14年11月5日まで(予備日11月6日~29日)の0800~1700

区域 下記地点付近
[世界測地系 WGS-84]
34-21-38N 136-51-51E

標識 ボーリングやぐらに昼間は赤旗、夜間はやぐらの四隅に点滅式黄色灯を設置する。

海図 W 7 3

出所 鳥羽海上保安部

14年1124項 本州南岸 - 大王崎、波切港 定置網設置

下記区域で定置網が設置作業されている。

期間 平成15年7月20日まで

区域 下記4地点により囲まれる区域
[世界測地系 WGS-84]

- (1) 34-17-32.9N 136-54-53.8E
- (2) 34-17-18.9N 136-54-54.7E
- (3) 34-17-19.2N 136-54-44.4E
- (4) 34-17-33.6N 136-54-29.1E

備考 作業区域に赤旗及び灯付浮標を設置する。

海図 W 7 8

出所 鳥羽海上保安部

14年1125項 本州南岸 - 熊野灘 地下構造調査

(四管区水路通報 14年 36号 1009項 削除)

下記のとおり期間を変更した上で、調査船「Geco Emerald」による地下構造調査が実施される。

期間 平成14年10月25日~11月14日

区域 下記4地点により囲まれる区域
(1) 33-58.2N 136-43.9E

(2) 33-53.9N 136-46.6E

(3) 33-42.2N 136-20.3E

(4) 33-46.5N 136-17.5E

備考 (1)調査船は船尾から約2500メートルのケーブルをえい航する。
(2)警戒船を配備する。

海 図 W 6 1 B

出 所 海洋科学技術センター

14年1126項 本州南岸 - 布施田水道付近 定置網設置

麦崎沖に定置網が設置される。

期 間 平成14年10月15日～平成15年7月30日まで

区 域 下記5地点により囲まれる区域

[世界測地系 WGS-84]

(1) 34-14-41N 136-51-34E

(2) 34-14-13N 136-52-07E

(3) 34-14-00N 136-51-54E

(4) 34-13-59N 136-51-47E

(5) 34-14-30N 136-51-26E

標 識 網設置区域に赤旗付竹竿、灯付浮標及びレーダリフレクタを設置する。

海 図 W 1 0 9 0 - W 7 8

出 所 鳥羽海上保安部

14年1127項 本州南岸 - 布施田水道、片田漁港 灯台現状変更

下記の灯台は次のとおり現状変更される。

期 間 平成14年11月上旬(予定)

名 称 片田港南防波堤灯台

位 置 [世界測地系 WGS-84]

34-15-00N 136-50-35E

光 度 (変更前)閃光実効光度470カンデラ 不動光35カンデラ(C-2)

(変更後)閃光実効光度720カンデラ 不動光35カンデラ(H-2)

光達距離 (変更前)閃光7.5海里 不動光3.5海里

(変更後)閃光8.5海里 不動光3.5海里

海 図 W 1 0 9 0 - W 7 8 - W 7 0

出 所 第四管区海上保安本部灯台部

14年1128項 本州南岸 - 英虞湾 海底線敷設作業

下記区域で海底線敷設作業が実施される。

期 間 平成14年11月4日～7日まで(予備日11月8日～11日)の日出～日没

区 域 下記14地点を結ぶ線及び陸岸により囲まれる区域

[世界測地系 WGS-84]

(1) 34-17-10.8N 136-48-35.5E

- (2) 34-17-03.9N 136-48-27.2E
- (3) 34-16-59.4N 136-48-27.2E
- (4) 34-16-47.1N 136-48-40.5E
- (5) 34-16-31.9N 136-48-53.3E
- (6) 34-16-25.3N 136-48-55.3E
- (7) 34-16-18.1N 136-48-50.1E
- (8) 34-16-20.0N 136-48-44.3E
- (9) 34-16-28.9N 136-48-46.6E
- (10) 34-16-43.2N 136-48-35.2E
- (11) 34-16-57.0N 136-48-18.6E
- (12) 34-17-06.1N 136-48-18.6E
- (13) 34-17-17.1N 136-48-31.4E
- (14) 34-17-11.4N 136-48-35.1E

備考 (1)潜水作業を伴う。
(2)警戒船を配備する。

海図 W 7 8

出所 鳥羽海上保安部

14年1129項 本州南岸 - 熊野灘、五ヶ所港 護岸補強工事
(四管区水路通報 14年 38号 1083項 削除)

下記区域で護岸補強工事を実施されている。

期間 平成14年11月30日までの日出～日没

区域 下記位置を中心とする半径100mの円内
[世界測地系 WGS-84]

34-19-17.6N 136-39-04.0E

標識 作業区域に浮標を設置する。

備考 警戒船を配備する。

海図 W 7 8

出所 鳥羽海上保安部

14年1130項 本州南岸 - 尾鷲港 灯台改修工事
尾鷲港行野浦北防波堤灯台で改修工事を実施されている。

期間 平成14年10月25日まで

区域 下記地点付近
[世界測地系 WGS-84]

34-04-00N 136-14-31E

備考 灯台は緑色のシートで覆われる。

海図 W 1 0 5 9 - W 7 5

出所 尾鷲海上保安部

14年1131項 本州南岸 - 尾鷲港 灯台改修工事

尾鷲港大首根浦東防波堤灯台で改修工事が実施される。

期 間 平成14年10月20日～11月5日まで

区 域 下記地点付近

[世界測地系 WGS-84]

34-03-51N 136-13-16E

備 考 灯台は緑色のシートで覆われる。

海 図 W1059 - W75

出 所 尾鷲海上保安部

=====

「四管区水路通報」に関する問合わせ先

第四管区海上保安本部 海洋情報部 監理課 情報係

〒455-8528 名古屋市港区入船2-3-12 名古屋港湾合同庁舎(6階)

TEL 052-661-1611 (内線315)

FAX 052-654-2536 (FAXサービス兼用)

E-mail zushi4@jodc.go.jp

第四管区海上保安本部情報部インターネットアドレス

<http://www1.kaiho.mlit.go.jp/KAN4/index.htm>

海上保安庁海洋情報部インターネットアドレス

<http://www1.kaiho.mlit.go.jp/>

また、FAXによるポーリングサービスも行っています。

FAX番号は『052-654-2536』です。なお、Fコードやパスワードは設定していません。
(ポーリング受信のモードで、上記番号にアクセスします。機種によってはパスワードの入力を求められますが、その際は適当な4桁の数を入力します。)

=====

「四管区海洋速報」について

インターネットを利用する方法、電子メール配信による方法、ポーリングサービスを利用する方法があります。

- ・インターネットによる閲覧は、四管区海上保安本部海洋情報部インターネットアドレスにアクセスし、「海のように」、「四管区海洋速報」を順次選択してください。
- ・電子メールによる配信を希望する場合は、下記宛に、E-mailアドレス・住所・氏名(機関名)・(機関名の場合は担当者名)・電話番号をお知らせください。
- ・ポーリングサービスを利用する場合は、Fコード機能が付いたFAXが必要です。
Fコード機能のないFAXを使用した場合は「四管区水路通報」が配信されますのでご注意下さい。
Fコードの利用方法はお手持ちのFAXの取扱説明書をご覧ください。
FAX番号は052-654-2536、Fコードは「9640」、パスワードは設定していません。

第四管区海上保安本部 海洋情報部 海洋調査課 海象担当

電話番号 052-661-1611 (内線325)

電子メール suiro-4@kaiho.mlit.go.jp